No.80

津地区の景況調査

令和４年上期実績と令和４年下期見通し

（令和４年７月調査）

津商工会議所中小企業相談所

も　く　じ

Ⅰ　調査概要　……　1

Ⅱ　調査結果　……　4

1　現状と来期の見通し　……　4

2　売上状況と来期の見通し　……　6

3　利益状況　……　8

4　販売条件と仕入条件　……　9

5　設備投資　……　１１

6　資金繰りの動向　……　１１

7　借入の動向　……　１３

8　借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定……　１３

9　経営上の問題点　……　１５

■　景況調査票

Ⅰ　調　査　概　要

1　調査目的　　本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。

2　調査対象　　津商工会議所会員でＦＡＸ登録されている企業１，９１５社を対象に調査を実施した。

3　調査方法　　ＦＡＸ送付によるアンケート方式

4　調査期間　　令和４年７月１日～同月８日

5　調査対象期間　令和４年上期（１月～６月）実績と令和４年下期（７月～１２月）見通し

6　回収集計数　　回収集計数企業　３３２社（回収集計率　１７．３４％）

うち小規模企業　１９１社

7　調査機関　　津商工会議所中小企業相談所

ＤＩ＝Diffusion　Index（ディフュージョン・インデックス）とは

本文のＤＩとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

ＢＳＩ＝（Business　Survey　Index（ビジネス・サーベイ・インデックス）とは

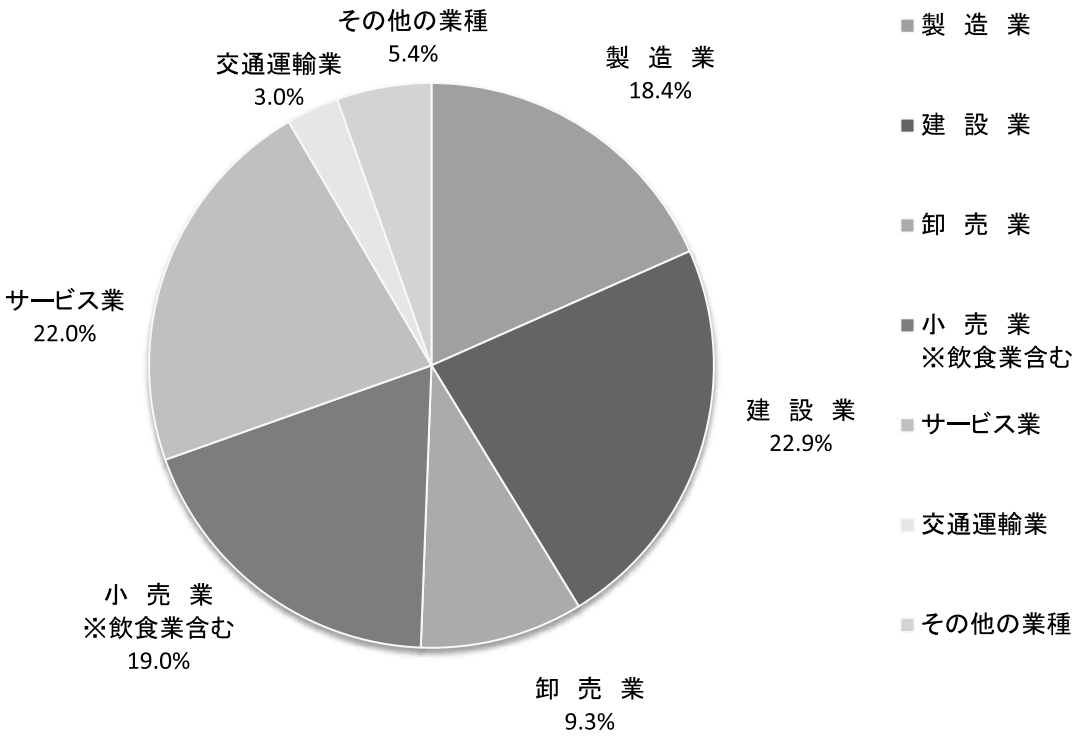
本文のＢＳＩとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値を２で割った値である。

（注）図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第２桁で四捨五入をしているため、合計が 100.0 にならない場合がある。

回答状況

業種別回答比率



業種別従業員規模

（単位：上段－企業数・下段－%）

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	計
全産業	144	89	44	24	31	332
	43.4	26.8	13.3	7.2	9.3	
製造業	16	15	8	12	10	61
	26.2	24.6	13.1	19.7	16.4	
建設業	36	23	15	0	2	76
	47.4	30.3	19.7	0.0	2.6	
卸売業	12	10	8	1	0	31
	38.7	32.3	25.8	3.2	0.0	
小売業	39	8	4	2	10	63
※飲食業含む	61.9	12.7	6.3	3.2	15.9	
サービス業	31	24	4	6	8	73
	42.5	32.9	5.5	8.2	11.0	
交通運輸業	1	2	4	2	1	10
	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	
その他の業種	9	7	1	1	0	18
	50.0	38.9	5.6	5.6	0.0	

全　産　業　Ｄ　Ｉ

	業況判断	売　　上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
令和３年１月～6月 実績	▲ 26.6	▲ 20.6	▲ 25.7	▲ 18.2	▲ 26.0	▲ 11.0
令和３年７月～12月 実績	▲ 19.3	▲ 22.9	▲ 28.1	▲ 23.1	▲ 39.8	▲ 10.7
令和４年１月～6月 実績	▲ 26.2	▲ 13.3	▲ 30.4	▲ 20.8	▲ 50.9	▲ 13.3
令和４年７月～12月 見通し	▲ 23.4	▲ 19.9				▲ 17.8

業　種　別　Ｄ　Ｉ（令和４年１月～６月期）

	業況判断	売　　上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製　造　業	▲ 34.4	▲ 13.0	▲ 39.3	▲ 16.4	▲ 59.0	▲ 16.5
建　設　業	▲ 24.9	▲ 26.4	▲ 35.5	▲ 29.0	▲ 48.7	▲ 11.8
卸　売　業	▲ 12.9	0.1	▲ 25.8	▲ 35.4	▲ 64.5	3.2
小　売　業 ※飲食業含む	▲ 42.9	▲ 23.8	▲ 39.6	▲ 31.8	▲ 71.4	▲ 25.4
サービス業	▲ 10.9	0.0	▲ 10.9	▲ 5.5	▲ 30.1	▲ 6.8

Ⅱ 調 査 結 果

1 現状と来期の見通し（表－１、図－１・２参照）

(1) 現 状

全産業の今期業況判断ＤＩは▲26.2となり、前期▲19.3と比べ、6.9ポイントの悪化となった。前期まで２期連続で改善傾向が見られたものの、今期は前期と比べて再び悪化した。

業種別で見ると、卸売業（▲12.9）、小売業（▲42.9）、サービス業（▲10.9）で改善となり、製造業（▲34.4）、建設業（▲24.9）で悪化となり、特に卸売業で17.5ポイントの改善に対し、製造業で32.7ポイント、建設業で12.6ポイントの悪化と業種により変化が顕著に表れた。小規模企業の全産業においては▲35.0となり、前期▲28.6と比べ6.4ポイントの悪化となった。業種別で見ると卸売業（▲41.7）、小売業（▲51.2）で改善となり、製造業（▲41.9）、建設業（▲22.0）、サービス業（▲32.3）で悪化となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の見通しＤＩは▲23.4となり、今期業況判断ＤＩ▲26.2より2.8ポイント改善する見通しを示している。業種別で見ると小売業、サービス業で改善、製造業、建設業、卸売業で悪化の見通しとなった。また、小規模企業の全産業においては▲29.8となり、今期業況判断ＤＩ▲35.0より5.2ポイント改善する見通しを示している。業種別では、建設業のみ悪化となり、建設業以外の業種で改善の見通しとなっている。

表－１ 経営の現状と来期の見通し

	業況判断ＤＩ			今期と前期との比較（③－②）	見通しＤＩ	今期と来期の見通しとの比較（④－③）
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12月	今期 ③令和４年 １月～６月		来期 ④令和４年 ７月～12月	
全産業	▲ 26.6	▲ 19.3	▲ 26.2	▲ 6.9	▲ 23.4	2.8
	▲ 40.4	▲ 28.6	▲ 35.0	▲ 6.4	▲ 29.8	5.2
製造業	▲ 32.2	▲ 1.7	▲ 34.4	▲ 32.7	▲ 37.7	▲ 3.3
	▲ 64.3	▲ 24.9	▲ 41.9	▲ 17.0	▲ 35.4	6.5
建設業	▲ 31.0	▲ 12.3	▲ 24.9	▲ 12.6	▲ 26.4	▲ 1.5
	▲ 32.8	▲ 7.6	▲ 22.0	▲ 14.4	▲ 27.1	▲ 5.1
卸売業	▲ 32.4	▲ 30.4	▲ 12.9	17.5	▲ 19.3	▲ 6.4
	▲ 53.9	▲ 62.5	▲ 41.7	20.8	▲ 33.3	8.4
小売業 ※飲食業含む	▲ 20.8	▲ 52.3	▲ 42.9	9.4	▲ 19.1	23.8
	▲ 28.6	▲ 66.6	▲ 51.2	15.4	▲ 35.9	15.3
サービス業	▲ 21.9	▲ 21.3	▲ 10.9	10.4	▲ 4.1	6.8
	▲ 40.7	▲ 30.4	▲ 32.3	▲ 1.9	▲ 12.9	19.4

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合　　▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

	業況判断			来期の見通し
	前々期 令和３年１月～６月	前期 令和３年７月～12月	今期 令和４年１月～６月	来期 令和４年７月～12月
全　産　業				
製　造　業				
建　設　業				
卸　売　業				
小　売　業 ※飲食業含む				
サービス業				

ＤＩ＝好転（良い、やや良い）の割合－悪化
（やや悪い、悪い）の割合　▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期のＤＩ値により表示

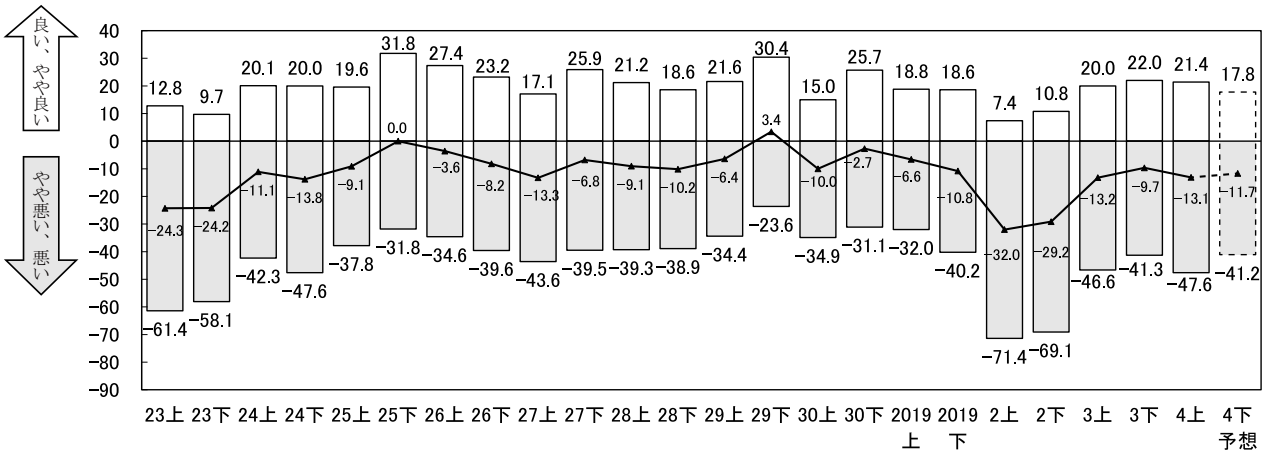
快 晴　晴　くもり時々晴　くもり　くもり時々雨　雨

ＤＩ値

50以上100	25以上 50未満	0 以上 25未満	▲25以上 0 未満	▲50以上 ▲25未満	▲100 ▲50未満

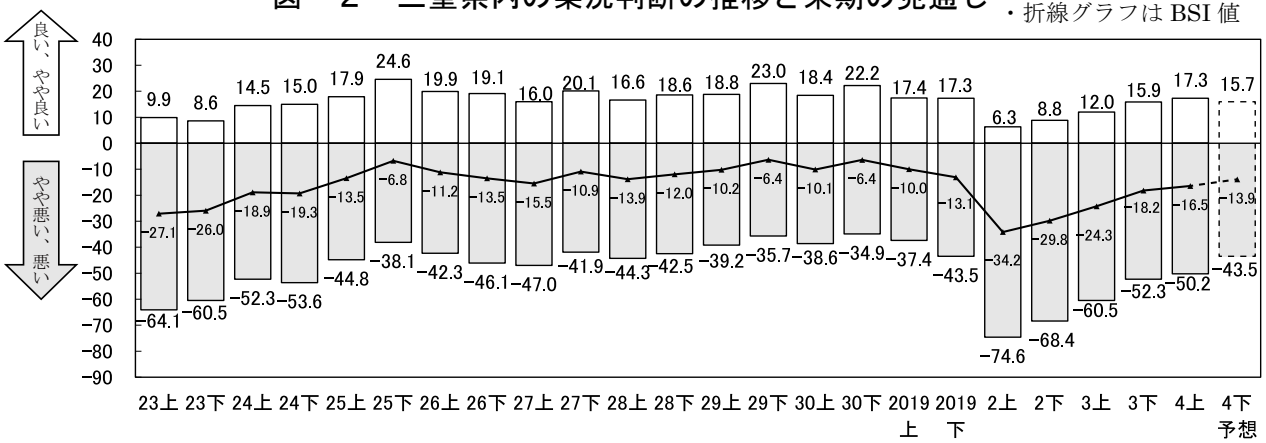
図－１　津地区の業況判断の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフは BSI 値



図－２　三重県内の業況判断の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフは BSI 値



２　売上状況と来期の見通し（表－２、図－３・４参照）

(1) 売上状況

全産業の売上ＤＩは、今期▲13.3となり前期▲22.9と比べ、9.6ポイントの改善となった。小規模企業では、今期▲26.1と前期▲39.4と比べ、13.3ポイントの改善となった。

業種別では、製造業のみ悪化となり、製造業以外の業種で改善となった。特に卸売業では 30.6ポイントと大幅な改善となりプラスに転じた。小規模企業では、建設業でほぼ横ばい、建設業以外の業種で改善となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の来期の見通しＤＩは▲19.9と、今期の売上ＤＩ▲13.3と比較し、6.6ポイントの悪化の見通しを示している。小規模企業でも、1.1ポイントの悪化の見通しを示している。

業種別では、小売業のみ改善の見通しとなり、小売業以外の業種で悪化の見通しとなった。小規模企業では、卸売業、サービス業で改善、小売業でほぼ横ばい、製造業、建設業で悪化の見通しとなっている。

表－２　売上状況と来期の見通し

	売上ＤＩ			今期と前期との比較（③－②）	見通しＤＩ	今期と来期の見通しとの比較（④－③）
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12月	今期 ③令和４年 １月～６月		来期 ④令和４年 ７月～12月	
全産業	▲ 20.6	▲ 22.9	▲ 13.3	9.6	▲ 19.9	▲ 6.6
	▲ 39.8	▲ 39.4	▲ 26.1	13.3	▲ 27.2	▲ 1.1
製造業	▲ 24.1	▲ 5.1	▲ 13.0	▲ 7.9	▲ 31.1	▲ 18.1
	▲ 67.9	▲ 28.6	▲ 19.4	9.2	▲ 29.0	▲ 9.6
建設業	▲ 31.0	▲ 27.6	▲ 26.4	1.2	▲ 28.9	▲ 2.5
	▲ 35.9	▲ 23.2	▲ 23.8	▲ 0.6	▲ 28.7	▲ 4.9
卸売業	▲ 24.3	▲ 30.5	0.1	30.6	▲ 6.5	▲ 6.6
	▲ 23.1	▲ 75.0	▲ 24.9	50.1	▲ 16.6	8.3
小売業 ※飲食業含む	▲ 4.1	▲ 45.2	▲ 23.8	21.4	▲ 20.7	3.1
	▲ 28.5	▲ 72.1	▲ 38.5	33.6	▲ 38.5	0.0
サービス業	▲ 20.5	▲ 19.8	0.0	19.8	▲ 4.1	▲ 4.1
	▲ 55.5	▲ 43.5	▲ 29.1	14.4	▲ 16.1	13.0

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合　　▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

	売上状況			見通し
	前々期 令和３年１月～６月	前期 令和３年７月～12月	今期 令和４年１月～６月	来期 令和４年７月～12月
全　産　業				
製　造　業				
建　設　業				
卸　売　業				
小　売　業 ※飲食業含む				
サービス業				

ＤＩ＝好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期のＤＩ値により表示

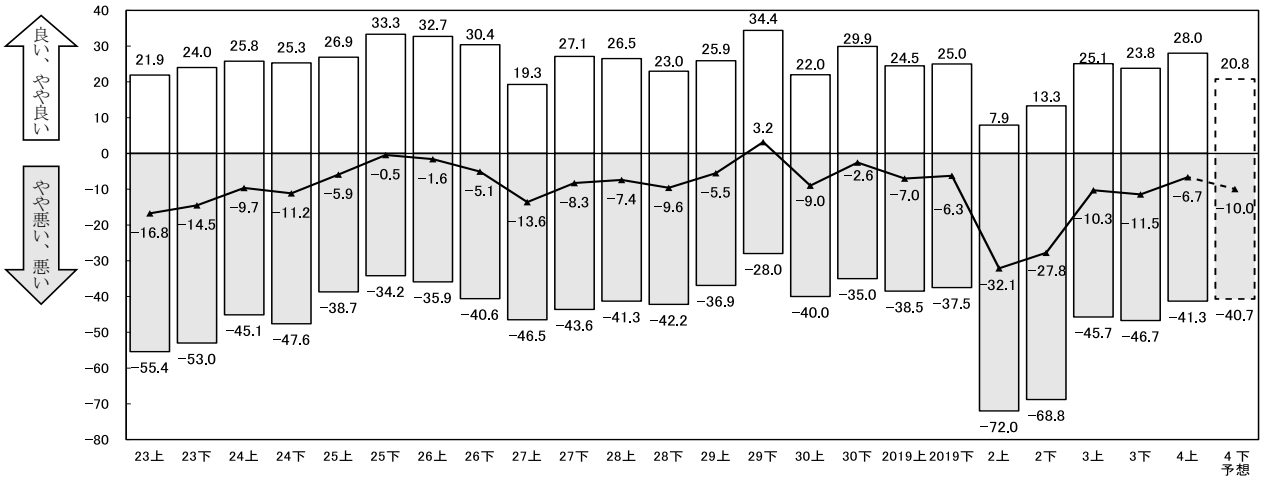
快 晴　晴　くもり時々晴　くもり　くもり時々雨　雨

ＤＩ値

50以上100	25以上50未満	0 以上25未満	▲25以上0 未満	▲50以上▲25未満	▲100▲50未満

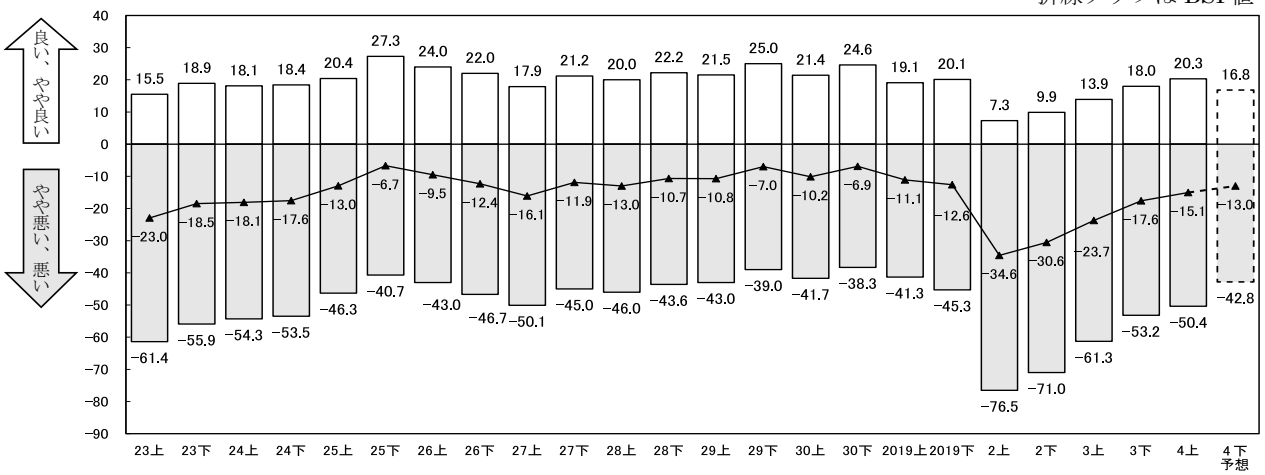
図－３　津地区の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフは BSI 値



図－４　三重県内の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフは BSI 値



３　利益状況（表－３、図－５参照）

全産業の利益ＤＩは、今期▲30.4と前期▲28.1に比べ、2.3ポイントの悪化となった。小規模企業では、今期▲39.4と前期▲40.7と比べ、1.3ポイントの改善となった。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業で改善、製造業、建設業で悪化となり、特にサービス業で21.9ポイントの改善に対し、製造業で35.9ポイントの悪化となった。小規模企業では小売業、サービス業で改善、製造業、建設業、卸売業で悪化となっている。

表－３　利益状況

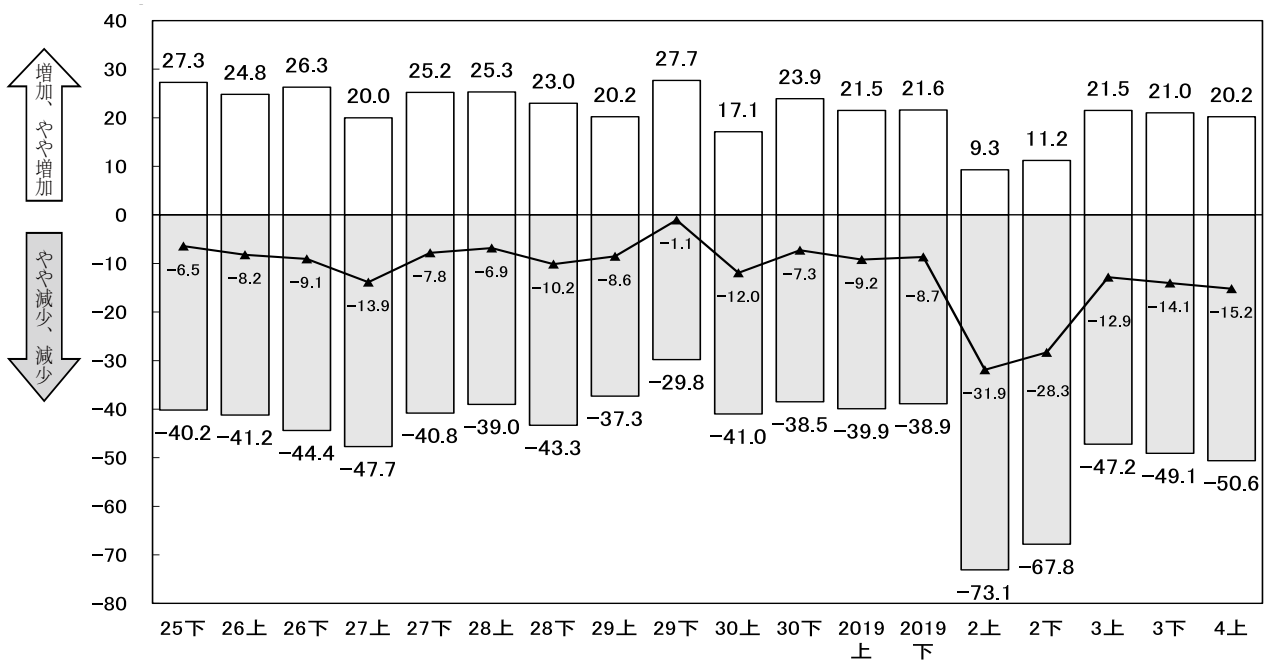
	利益ＤＩ			今期と前期との比較
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12月	今期 ③令和４年 １月～６月	（③－②）
全　産　業	▲ 25.7	▲ 28.1	▲ 30.4	▲ 2.3
	▲ 43.3	▲ 40.7	▲ 39.4	1.3
製　造　業	▲ 25.7	▲ 3.4	▲ 39.3	▲ 35.9
	▲ 60.7	▲ 28.6	▲ 32.3	▲ 3.7
建　設　業	▲ 34.5	▲ 30.9	▲ 35.5	▲ 4.6
	▲ 37.5	▲ 28.8	▲ 37.2	▲ 8.4
卸　売　業	▲ 21.6	▲ 30.4	▲ 25.8	4.6
	▲ 46.2	▲ 62.5	▲ 66.6	▲ 4.1
小　売　業 ※飲食業含む	▲ 20.8	▲ 52.4	▲ 39.6	12.8
	▲ 38.0	▲ 72.2	▲ 59.0	13.2
サービス業	▲ 26.1	▲ 32.8	▲ 10.9	21.9
	▲ 55.5	▲ 43.4	▲ 25.9	17.5

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合　　▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－５　利益状況の推移

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフはBSI値



4　販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－４、図－６参照）

全産業の販売ＤＩは、今期▲20.8と前期▲23.1に比べ、2.3ポイントの改善となった。また、小規模企業では、今期▲26.1と前期▲25.3と比べ、ほぼ横ばいとなった。

業種別では、小売業、サービス業で改善、製造業、建設業、卸売業で悪化となった。小規模企業でも、小売業、サービス業で改善、製造業、建設業、卸売業で悪化となっている。

表－４　販売条件

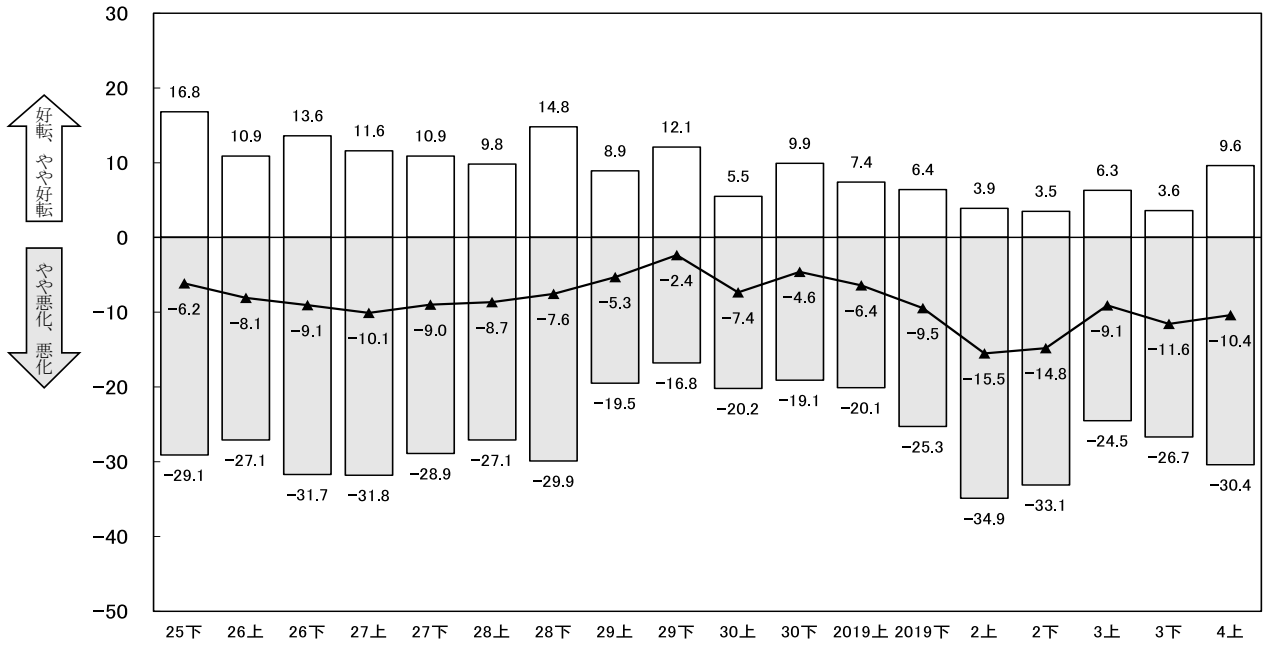
	販売条件ＤＩ			今期と前期との比較
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12月	今期 ③令和４年 １月～６月	(③－②)
全　産　業	▲ 18.2	▲ 23.1	▲ 20.8	2.3
	▲ 25.7	▲ 25.3	▲ 26.1	▲ 0.8
製　造　業	▲ 16.2	▲ 15.2	▲ 16.4	▲ 1.2
	▲ 28.5	▲ 25.0	▲ 29.0	▲ 4.0
建　設　業	▲ 29.7	▲ 24.7	▲ 29.0	▲ 4.3
	▲ 35.9	▲ 21.2	▲ 28.8	▲ 7.6
卸　売　業	▲ 8.1	▲ 17.4	▲ 35.4	▲ 18.0
	▲ 7.7	▲ 12.5	▲ 41.7	▲ 29.2
小　売　業	▲ 18.8	▲ 33.4	▲ 31.8	1.6
※飲食業含む	▲ 14.3	▲ 33.4	▲ 28.2	5.2
サービス業	▲ 13.7	▲ 29.6	▲ 5.5	24.1
	▲ 22.2	▲ 39.1	▲ 19.4	19.7

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合　　▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－６　販売条件の推移

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフは BSI 値



(2) 仕入条件（表－５、図－７参照）

全産業の仕入条件ＤＩは、今期▲50.9 と前期▲39.8 に比べ、11.1 ポイントの悪化となった。業種別では、サービス業のみ改善、それ以外の業種で悪化となり、小規模企業では、製造業、サービス業で改善、それ以外の業種で悪化となっている。

表－５　仕入条件

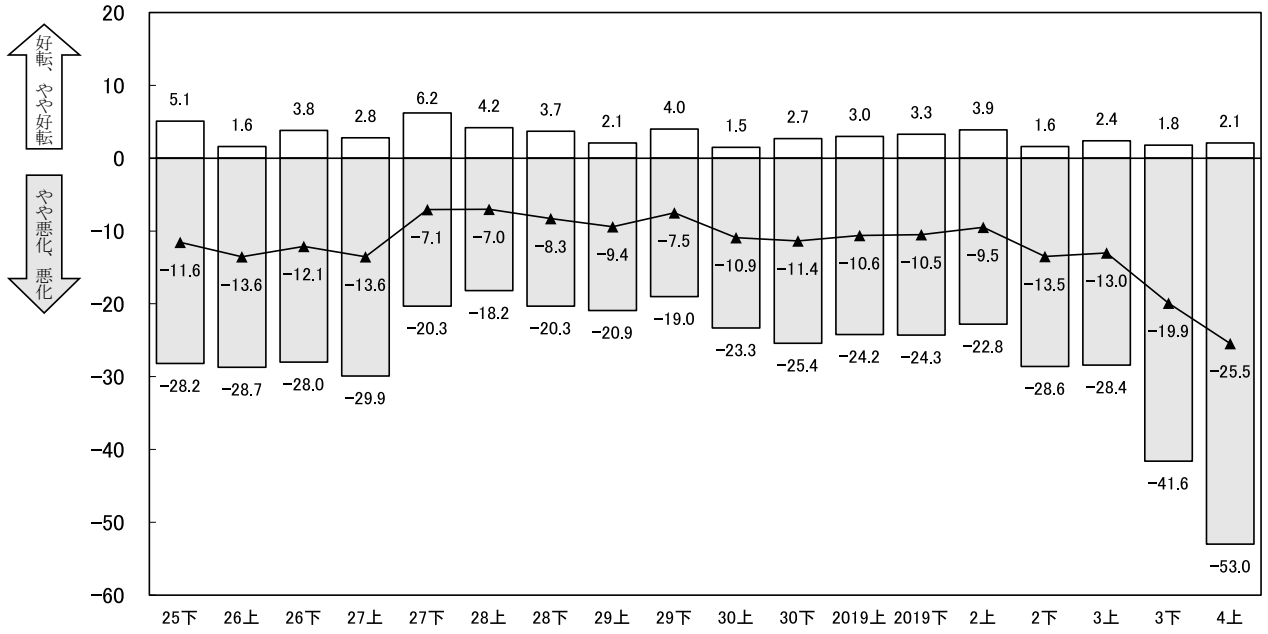
	仕入条件ＤＩ			今期と前期との比較（③－②）
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12 月	今期 ③令和４年 １月～６月	
全　産　業	▲ 26.0	▲ 39.8	▲ 50.9	▲ 11.1
	▲ 29.2	▲ 38.6	▲ 50.4	▲ 11.8
製　造　業	▲ 35.5	▲ 57.6	▲ 59.0	▲ 1.4
	▲ 42.8	▲ 60.7	▲ 54.9	5.8
建　設　業	▲ 31.0	▲ 38.5	▲ 48.7	▲ 10.2
	▲ 32.8	▲ 36.5	▲ 47.4	▲ 10.9
卸　売　業	▲ 21.6	▲ 34.7	▲ 64.5	▲ 29.8
	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 75.0	▲ 50.0
小　売　業 ※飲食業含む	▲ 24.9	▲ 40.5	▲ 71.4	▲ 30.9
	▲ 19.0	▲ 33.3	▲ 77.0	▲ 43.7
サービス業	▲ 17.8	▲ 32.8	▲ 30.1	2.7
	▲ 22.2	▲ 39.1	▲ 25.8	13.3

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合　　▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－７　仕入条件の推移

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフは BSI 値



5　設備投資（表－６参照）

(1) 今期の動向

今期に設備投資を実施した企業は、332 企業中 83 企業で全体の 25.0%と前期の 281 企業中 85 企業・30.2%と比べ、5.2 ポイント減少の結果となった。

業種別では、小売業のみ増加となり、それ以外の業種で減少となった。小規模企業では、製造業、小売業で増加、卸売業でほぼ横ばい、建設業、サービス業で減少となっている。

(2) 来期の計画

全産業中、来期に設備投資を予定している企業は、332企業中79企業で23.8%と今期実績値83企業・25.0%に比べ、1.2ポイント減少の見通しとなった。

業種別では、卸売業、サービス業で増加、小売業でほぼ横ばい、製造業、建設業で減少の見通しとなっている。

表－６　設備投資実施企業割合

	設備投資実施企業割合			今期と前期との比較 (③－②)	設備投資の予定	今期と来期予定との比較 (④－③)
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12 月	今期 ③令和４年 １月～６月		来期 ④令和４年 ７月～12 月	
全　産　業	23.6	30.2	25.0	▲ 5.2	23.8	▲ 1.2
	15.8	18.0	15.7	▲ 2.3	12.6	▲ 3.1
製　造　業	32.3	49.2	37.7	▲ 11.5	31.1	▲ 6.6
	21.4	17.9	19.4	1.5	6.5	▲ 12.9
建　設　業	17.9	29.2	23.7	▲ 5.5	18.4	▲ 5.3
	14.1	25.0	18.6	▲ 6.4	13.6	▲ 5.0
卸　売　業	27.0	21.7	12.9	▲ 8.8	19.4	6.5
	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小　売　業 ※飲食業含む	29.2	21.4	25.4	4.0	25.4	0.0
	28.6	11.1	15.4	4.3	12.8	▲ 2.6
サービス業	17.8	29.5	20.5	▲ 9.0	24.7	4.2
	11.1	21.7	9.7	▲ 12.0	22.6	12.9

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

6　資金繰りの動向（表－７、図－８参照）

(1) 今期の動向

全産業の資金繰りＤＩは、今期▲13.3と前期▲10.7に比べ、2.6ポイント悪化となった。業種別では、卸売業、サービス業で改善、製造業、建設業、小売業で悪化となった。小規模企業では、小売業、サービス業で改善、卸売業でほぼ横ばい、製造業、建設業で悪化となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の見通しＤＩは、▲17.8と今期の資金繰りＤＩ▲13.3に比べ、4.5ポイント悪化の見通しとなった。業種別では小売業、サービス業で改善、製造業、建設業、卸売業で悪化の見通しとなった。小規模企業では、製造業、小売業、サービス業で改善、建設業、卸売業で悪化の見通しとなっている。

表－７　資金繰り

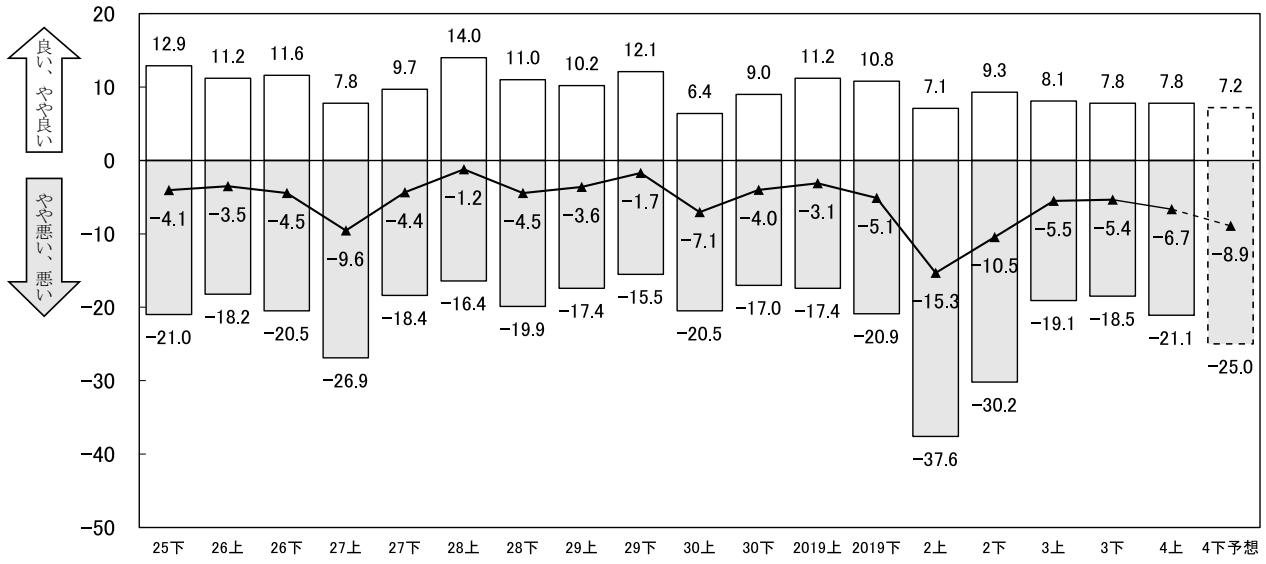
	資金繰りＤＩ			今期と前期との比較 (③－②)	見通しＤＩ	今期と来期の見通しとの比較 (④－③)
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12月	今期 ③令和４年 １月～６月		来期 ④令和４年 ７月～12月	
全産業	▲ 11.0	▲ 10.7	▲ 13.3	▲ 2.6	▲ 17.8	▲ 4.5
	▲ 20.4	▲ 16.8	▲ 20.4	▲ 3.6	▲ 21.0	▲ 0.6
製造業	▲ 12.9	▲ 10.2	▲ 16.5	▲ 6.3	▲ 22.9	▲ 6.4
	▲ 39.3	▲ 17.9	▲ 22.7	▲ 4.8	▲ 19.4	3.3
建設業	▲ 11.9	▲ 3.1	▲ 11.8	▲ 8.7	▲ 21.1	▲ 9.3
	▲ 18.8	▲ 3.8	▲ 16.9	▲ 13.1	▲ 23.7	▲ 6.8
卸売業	0.0	▲ 17.4	3.2	20.6	▲ 12.9	▲16.1
	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 33.3	▲ 8.3
小売業 ※飲食業含む	▲ 16.6	▲ 14.2	▲ 25.4	▲ 11.2	▲ 20.6	4.8
	▲ 23.7	▲ 33.3	▲ 30.7	2.6	▲ 28.1	2.6
サービス業	▲ 15.1	▲ 14.8	▲ 6.8	8.0	▲ 5.5	1.3
	▲ 25.9	▲ 21.8	▲ 9.7	12.1	3.3	13.0

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合　　▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－８ 資金繰りの動向と来期の見通し

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフは BSI 値



７　借入の動向（表－８参照）

全産業の借入難易度ＤＩは、今期 18.8 と前期 18.4 に比べ、ほぼ横ばいとなった。小規模企業では、15.2 と前期 14.1 と比べ、1.1 ポイントの改善となった。

業種別では、製造業のみ改善、それ以外の業種で悪化となった。小規模企業では製造業、サービス業で改善、小売業でほぼ横ばい、建設業、卸売業で悪化となっている。

表－８　借入の難易度

	借入難易度ＤＩ			今期と前期との比較（③－②）
	前々期 ①令和３年 １月～６月	前期 ②令和３年 ７月～12 月	今期 ③令和４年 １月～６月	
全　産　業	14.1	18.4	18.8	0.4
	0.0	14.1	15.2	1.1
製　造　業	12.1	19.3	35.7	16.4
	▲ 7.7	9.1	30.8	21.7
建　設　業	5.7	23.3	20.6	▲ 2.7
	▲ 4.2	20.0	12.0	▲ 8.0
卸　売　業	33.3	20.0	13.4	▲ 6.6
	28.6	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0
小　売　業 ※飲食業含む	18.2	23.8	20.0	▲ 3.8
	▲ 12.5	20.0	20.0	0.0
サービス業	0.0	10.8	0.0	▲ 10.8
	0.0	0.0	6.6	6.6

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合　　▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

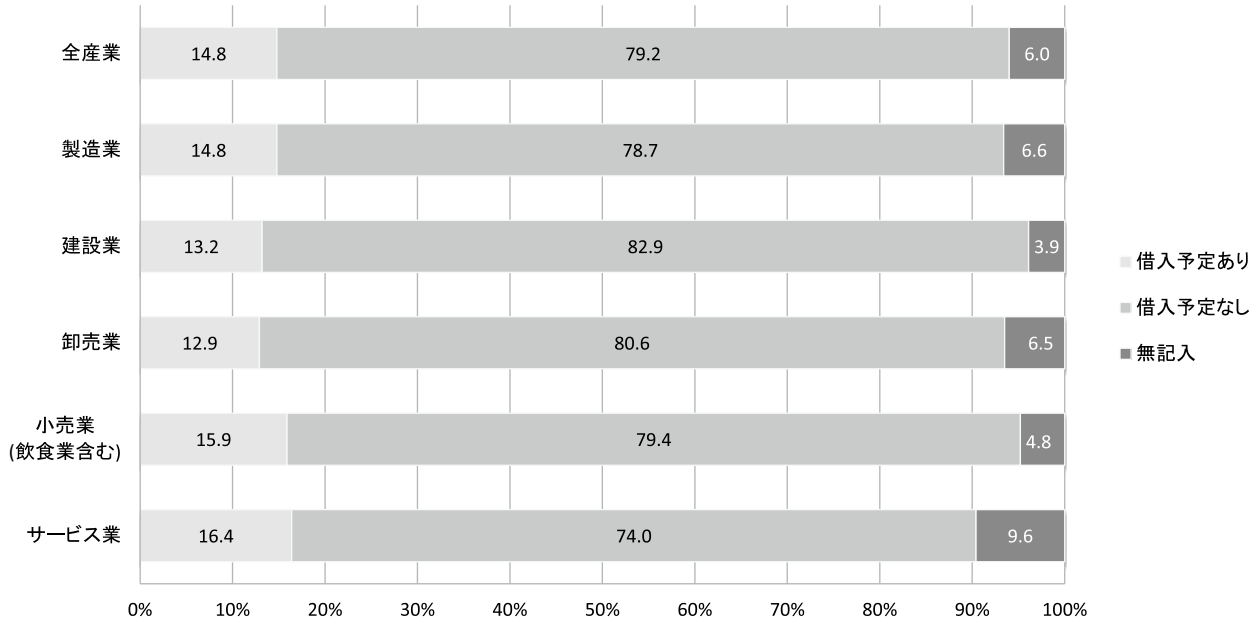
８　借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定（図－９参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は、332 企業中 49 企業で全体の 14.8％と前期実績値 55 企業・19.6％と比べ、減少となった。

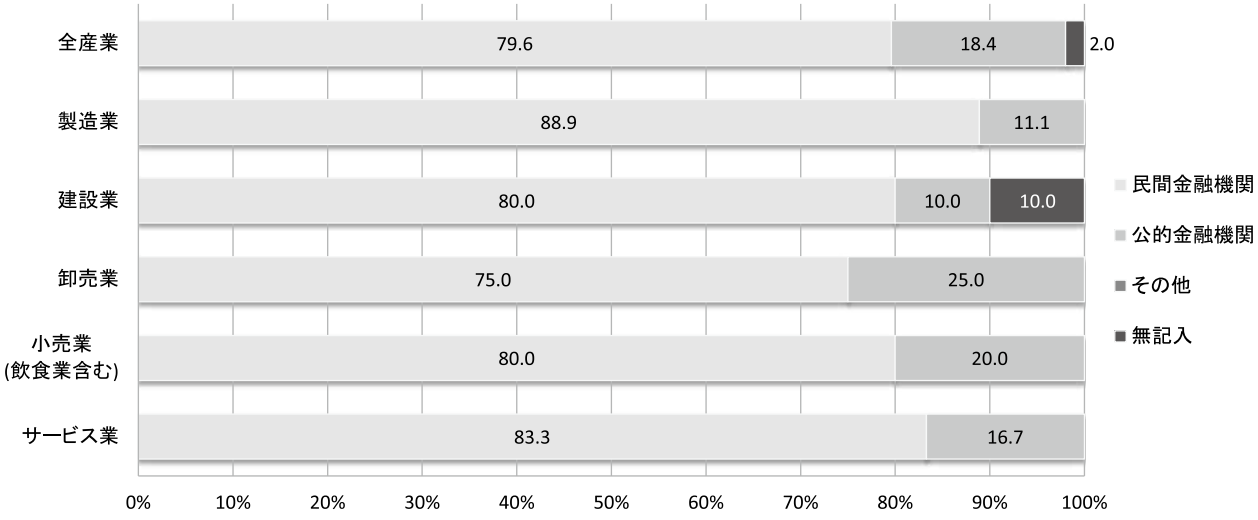
借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は 79.6％と前期 74.5％と比べ増加、公的金融機関では 18.4％と前期 18.2％と比べ、ほぼ横ばいとなった。

借入資金の使途予定では、運転資金 46.9％（前期 60.0％）、設備資金 46.9％（前期 36.4％）となっている。

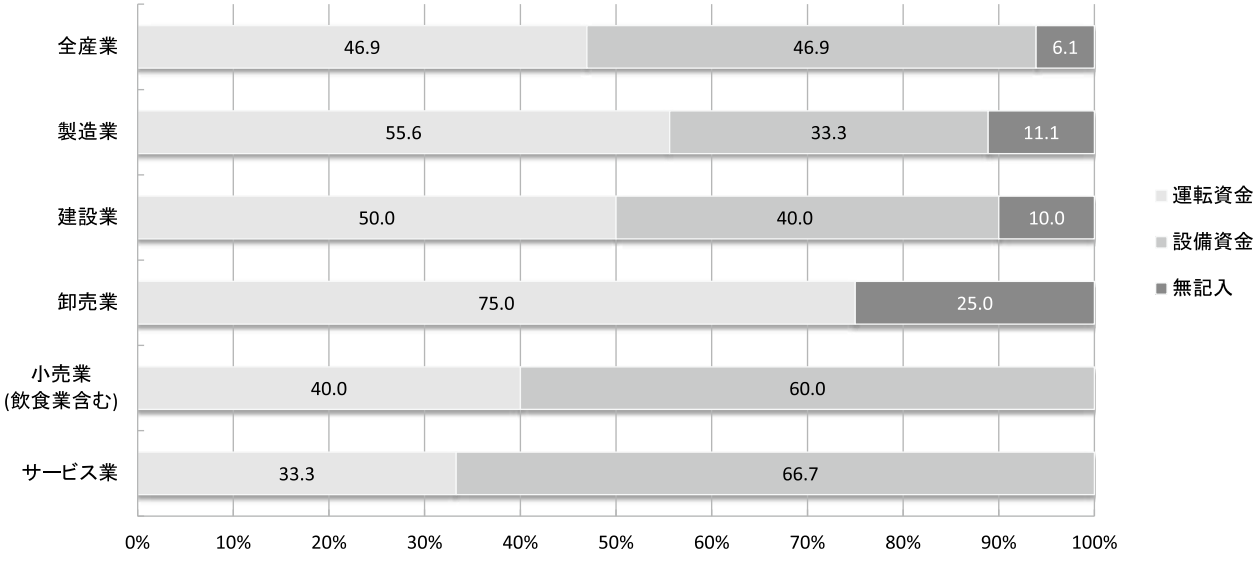
図－９－①　借入予定



図－９－②　借入希望先



図－９－③　借入資金の使途予定



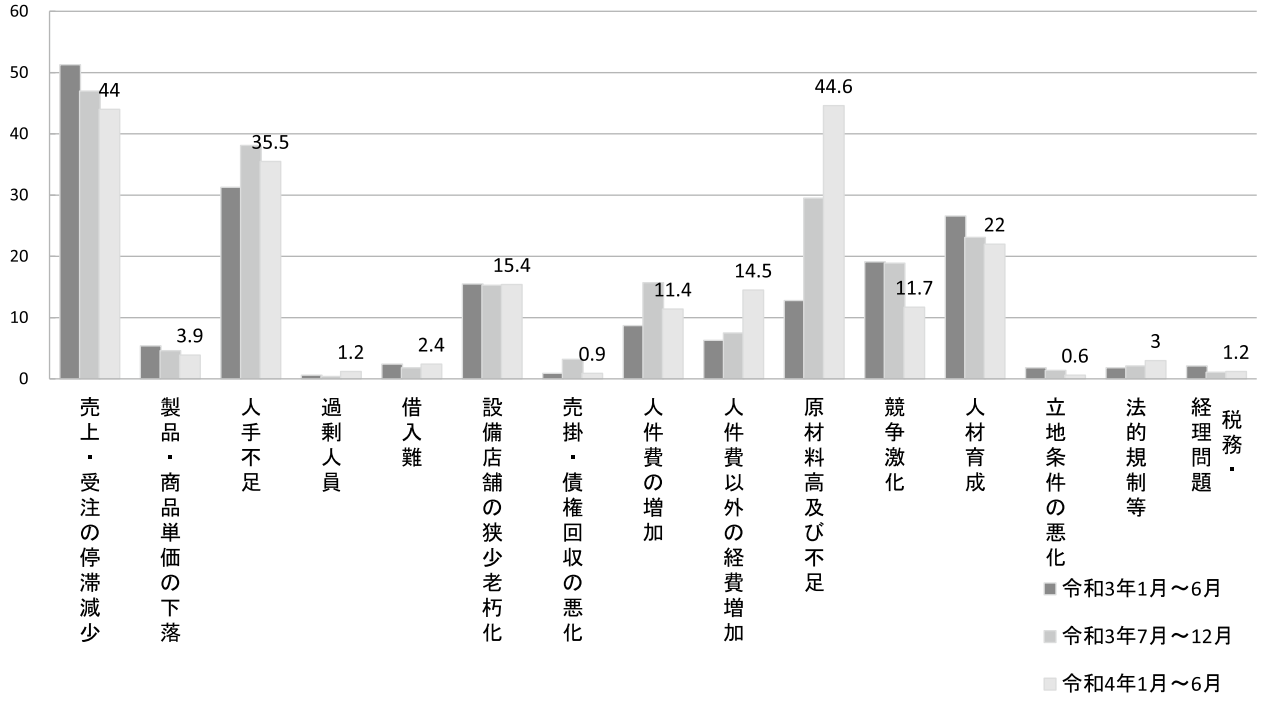
９　経営上の問題点（３項目まで選択）（図－10、表－９参照）

全産業の経営上の問題点は、１位が「原材料高及び不足」44.6%（前期 29.5%）、２位が「売上・受注の停滞・減少」44.0%（前期 47.0%）、３位が「人手不足」35.5%（前期 38.1%）となった。「原材料高及び不足」が、前期まで４期連続１位であった「売上・受注の停滞・減少」を上回り、前期と比べ 15.1 ポイント増加した。要因としては、新型コロナウイルスの影響が長期化し、あらゆる原材料（部資材、食材等）の高騰及び供給遅れによる品不足に加えて、原油・電気等エネルギー価格の高騰、円安等が経営に影響を与えていることが推察される。

業種別においては、前期から引続き、卸売業、小売業、サービス業で「売上・受注の停滞・減少」が１位となる中で、製造業、建設業では「原材料高及び不足」が１位となり、建設業では前期１位の「人手不足」を上回る変化が見られた。

図－10　経営上の問題点（全産業）

（単位：%）



表－９　経営上の問題点

（単位：％）

業種＼順位		前期 令和3年7月～12月期			今期 令和4年1月～6月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
全産業		売上・受注の停滞減少 47.0	人手不足 38.1	原材料高及び不足 29.5	原材料高及び不足 44.6	売上・受注の停滞減少 44.0	人手不足 35.5
業種別	製造業	原材料高及び不足 52.5	売上・受注の停滞減少 44.1	人手不足 32.2	原材料高及び不足 55.7	売上・受注の停滞減少 47.5	人手不足 31.1
業種別	建設業	人手不足 58.5	原材料高及び不足 40.0	売上・受注の停滞減少 36.9	原材料高及び不足 57.9	人手不足 53.9	売上・受注の停滞減少 36.8
業種別	卸売業	売上・受注の停滞減少 60.9	競争激化 39.1	原材料高及び不足 34.8	売上・受注の停滞減少 45.2	原材料高及び不足 41.9	人手不足 （前回5位 17.4） 25.8
業種別	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の停滞減少 59.5	人手不足 26.2	設備店舗の狭小老朽化 23.8	売上・受注の停滞減少 57.1	原材料高及び不足 （前回4位 16.7） 49.2	人手不足 28.6
業種別	サービス業	売上・受注の停滞減少 45.9	人手不足 37.7	競争激化 人材育成 21.3	売上・受注の停滞減少 37.0	人手不足 28.8	人材育成 24.7

景況調査票

令和４年７月

※各設問に対して該当するものに○印を付けてください。

企業の概要

1　業　種（主たるもの1つ）

〈製　造　業〉	1.食 料 品　2.繊 維 品　3.機械製品　4.金属製品　5.木材木製品 6.化学製品　7.土石窯業　8.印刷・出版　9.そ の 他
〈建　設　業〉	10.土木工事　11.建築工事　12.そ の 他
〈卸　売　業〉	13.食 料 品　14.繊維・身の回り品　15.そ の 他
〈小　売　業〉	16.繊維・身の回り品　17.食料品　18.家具・日用品　19.電気製品　20.その他
〈飲　食　業〉	21.飲 食 店
〈サービス業〉	22.美容・理容　23.ホテル・旅館　24.自動車整備　25.不 動 産　26.その他
〈交通運輸業〉	27.交通運輸　〈そ の 他〉　28.そ の 他（　　）

2　常時使用従業員数（会社の役員・家族従業員・パートを除く。）

1.0 ～ 5 人	2.6 ～ 20人	3.21～ 50人	4.51～100人	5.101人 以 上

企業の経営状況について

3　現状について…令和４年１～６月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1.良　い	2.やや良い	3.変わらない	4.やや悪い	5.悪　い

→（理由：　　）

4　今後の見通しについて…令和４年７～１２月の業況は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1.良　い	2.やや良い	3.変わらない	4.やや悪い	5.悪　い	6.わからない

→（理由：　　）

5　売上状況について…令和４年１～６月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増　加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減　少

6　売上の見通しについて…令和４年７～１２月の売上は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1.増　加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減　少	6.わからない

7　利益状況について…令和４年１～６月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増　加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減　少

8　販売条件（単価・決済方法）について…令和４年１～６月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好　転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪　化

9　仕入条件（単価・決済方法）について…令和４年１～６月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好　転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪　化	6.仕入なし

10　設備投資について

令和4年1～6月の実績		→	令和4年7～12月の予定	
1.行 っ た	2.行わない		1.予定あり	2.予定なし

11　資金繰りの現状について…令和４年１～６月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好　転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪　化

12　資金繰りの見通しについて…令和４年７～１２月は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1.好　転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪　化	6.わからない

13　借入の現状について…令和４年１～６月はどうでしたか。（借入された方のみ）

1.容　易	2.普　通	3.困　難

14　借入予定はどうですか…（令和４年７～１２月）

1.予定している	2.予定していない

14-1.借入先は、どこを希望されますか。（主たるもの一つ）

1.民間金融機関	2.公的金融機関	3.そ　の　他

14-2.資金使途は何を予定されていますか。（主たるもの一つ）

1.運 転 資 金	2.設 備 資 金

15　現在経営上で、困っている問題点は何ですか。あれば３つ以内で選んでください。

1.売上・受注の停滞減少	6.設備・店舗の狭小老朽化	11.競争激化
2.製品・商品単価の下落	7.売掛・債権回収の悪化	12.人材育成
3.人手不足	8.人件費の増加	13.立地条件の悪化
4.過剰人員	9.人件費以外の経費の増加	14.法的規制等（緩和を含む）
5.借 入 難	10.原材料高及び不足	15.税務・経理問題

16　その他困っている問題・御意見等があれば御記入ください。
　特にコロナウイルス感染症の影響、国・県などの経済支援策の活用状況や、今後行政へ希望する対策などを含めて御記入ください。

（　　）

御協力ありがとうございました。

津地区の景況調査　　№.８０

令和４年９月発行
■ 編集　　津商工会議所中小企業相談所
■ 発行　　津商工会議所
(本所)
〒514-0033　津市丸之内２９－１４
TEL　059-228-9141　FAX　059-228-7317
(久居支所)
〒514-1135　津市久居本町１３４７－１
TEL　059-255-2343　FAX　059-256-3665